

平成 16 年度地球環境保全調査研究等総合推進計画（案） の概要

1. 基本的事項

「地球環境保全に関する調査研究、観測・監視及び技術開発の総合的推進について（平成元年 10 月 31 日、地球環境保全に関する関係閣僚会議申し合わせ）」に基づき、各年度当初に、当該年度において推進する、地球環境の保全に関する調査研究、観測・監視及び技術開発についての計画を決定するもの。

2. 地球環境保全に関する調査研究、観測・監視及び技術開発の推進

①地球の温暖化、②オゾン層の破壊、③酸性雨、④海洋汚染、⑤熱帯林の減少、⑥砂漠化、⑦生物多様性の減少、⑧有害廃棄物の越境移動、⑨人間・社会的側面からみた地球環境問題等の分野の調査研究、観測・監視、技術開発を総合的に推進。

特に、地球温暖化に関する調査研究、観測・監視及び技術開発を重点的に推進。

3. 計画に盛り込まれた調査研究等に要する経費

平成 15 年度	平成 16 年度	対前年度比
(4, 597 億円) 4, 164 億円 [※]	4, 158 億円	100%

※：平成16年4月に独立行政法人化し、予算額が特定できなくなった経費（見かけ上の減額433億円）を控除した額。